

1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること。

現在社会では、少子高齢化社会が到来し、家庭の教育力や地域社会の養育力の低下が指摘され、幼児教育・保育に対する保護者のニーズや社会からの期待が高まっています。たとえば、保育所では乳児保育が一般化し、障害児保育の浸透も進んでいます。また、幼稚園や保育所等には子育て支援や家庭支援を担う役割が期待されています。現代の保育者には、こうした社会的ニーズに対応できる高い専門性と問題解決能力を有することが期待されています。

岡崎女子短期大学幼児教育学科第一部は、将来、幼稚園や保育所、認定こども園、その他児童福祉施設で幼児教育や保育・養護に携わる幼児教育者・保育士（以下「保育者」）を養成する学科です。

「豊かな感性と良識を兼ね備えた教養人であると同時に、多様化する現代の教育・保育ニーズに対応できる、優れた実践力を持つ保育者の育成」を目指しています。

岡崎女子短期大学幼児教育学科第三部は、社会人として就労しながら、幼児教育や保育、養護について学び、将来、幼稚園や保育所、認定こども園、その他児童福祉施設で働く保育者を養成する学科です。

「就労することにより職場で得た豊かな経験や職業意識と、大学での豊かな教養と深い専門性の学びとを結びつけ、多様化する現代の教育・保育ニーズに対応できる、優れた実践力を持つ保育者の育成」を目指しています。